１１月　はとぐみだより



岐阜市大門町１番地　聖徳保育園

日が落ちるのもすっかり早くなり、夕暮れ時には寒さが身に染みる季節となりました。子どもたちは、元気いっぱい体を動かし、外あそびを楽しんでいます。寒さに負けない体力づくりと手洗い・うがいをしっかり行い、風邪などひかないようにしていきたいと思います。

子どもたちは保育士や友だちと一緒に過ごし、簡単な言葉のやり取りを楽しめるように、戸外あそびや散歩へと出かけて行きたいと思います。



☆寒さに向けて健康管理に十分留意し、異常のある場合は適切に対応する

☆秋の自然に親しみ、のびのびと体を動かして遊ぶことを楽しむ



今月の予定



２日(月)　発育測定
３日(火)　文化の日
子ども虐待防止推進全国フォーラム
ｗｉｔｈ岐阜（年長児鼓笛参加）
４日(水)　誕生児写真撮影
７日(土)　園内外消毒
１０日(火)　すくすく親子教室
１１日(水)　記念写真撮影
１３日(金)　七五三くす玉持ち帰り
本堂参拝
１４日(土)　園内外消毒



１７日(火)　すくすく親子教室
精華中学校職場体験
１８日(水)　誕生会
１９日(木)　中央中学校職場体験（～２０日）
２１日(土)　園内外消毒
２３日(月)　勤労感謝の日
２４日(火)　すくすく親子教室
２５日(水)　避難訓練
２７日(金)　保育参観
２８日(土)　園内外消毒

言葉を豊かに

◎伝えたい思いが言葉の始まり

初めは、たどたどしい一語文で表現します。大人はその時の状況、子どもの表情、声の調子などから思いをくみとり、適切な言葉に替えて、心をこめて語りかけましょう。

◎言葉をかけながらの対応が大切

食事に誘ったり、排泄を促したりするときなどに、手助けをしながらそのつど、操作や物を言葉にかえて伝えていくことが大切です。その言葉がけにより、言葉と結びついていきます。

◎会話は楽しいな！

たくさんの言葉を教え込もうとしたり、早く二語文になるようにと焦らず、会話をする楽しさそのものを味わせていきましょう。

予防接種をしましょう

感染力が非常に強いインフルエンザウイルス。一般的な風邪よりも症状が強く、気管支炎や肺炎を併発することも。特に０・１・２歳児は重症化しやすく、脳炎や脳症などを引き起こすこともあるので注意しましょう。予防接種を受けていれば、感染しても症状が軽く済み、合併症の発生率も低くなるといわれています。

フッ素で歯を健康に

１１月８日は、いい歯の日。強い歯をつくるためには、虫歯予防に役立つフッ素（フッ化物）の活用が効果的。フッ素入り歯磨き剤の使用や歯科医院での塗布など、日々の習慣に取り入れてみてくださいね。

＜フッ素のメリット＞

・歯質を強化する
・歯の再石灰化を促進する
・菌の活動を抑制する



よくかんでたべよう

食事はしっかり噛んで食べていますか？よく噛むことで満腹中枢が刺激され、食べ過ぎを防いでくれます。また、唾液の分泌が促され、虫歯予防になるとともに消化吸収も助けてくれます。

さらに、口の周りの筋肉が鍛えられ、発音や表情がよくなって、脳も元気に働き、記憶力や集中力が高まります。

体にいいことばかりですね！！

絵本でやり取りあそび

「これがいい」と好きな絵本を持ってきてくれる子どもたち。絵本を読むときは、保育士とのやりとりあそびも楽しんでいます。例えば、食べ物の絵本では「はいどうぞ」とつまんであげるふりをします。「もぐもぐ」「おいしいねー」と口を動かし、食べる真似をしてくれる姿はとてもかわいいです。



温かい朝食で免疫力アップ



気温の差が大きく、体調を崩しやすい時季です。特に朝は、一日の中で最も体温が下がる時間帯。朝食で体を内側から温め、免疫力を高めましょう。豆腐、サトイモ、ニンジン、シメジなど旬の食材をたっぷり使った具だくさんのみそ汁やホットミルクなどの温かいメニューを取り入れ、元気に一日をスタートさせたいですね。

睡眠時のチェックポイント

就寝時に赤ちゃんが死亡する原因には、乳幼児突然死症候群（ＳＩＤＳ）や窒息などの事故があります。冬用の寝具に替える際にも注意が必要です。

□1 歳になるまではあおむけで寝かせる
□鼻や口が塞がれないよう、敷布団・マットレス・枕は乳児用の硬めの物を、また、掛け布団は払いのけられる軽い物を使う。
□スタイなど首に巻きつく恐れのある物は近くに置かない。

子どもの姿

保育士が「おはよう」と声をかけると、「おはよう」と笑顔で言ってくれます。自分でやってみようという思いも少しずつ出てきて、着替えのズボンやオムツも一人ではこうする子が増えてきました。何でも自分でやってみたい時期なので、温かく見守りながら、できた時の満足感や達成感を味わえるようにしていきたいと思います。